

認知症についてもっと知りたい人に

認知症サポーター養成講座

◎申し込み・問い合わせ 高齢者支援課 ☎0561・56・0735

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を地域で温かく見守る「認知症サポーター」になるための講座です。

東郷町では平成19年から認知症サポーター養成講座を実施しており、これまでに3801名の方が認知症サポーターとなりました。認知症サポーター養成講座では認知症の基礎知識や情報についてご紹介し、認知症の人とその家族が安心して暮らせる東郷町を目指しています。



- 日時** ▶ 7月14日 (水) 午後1時30分～2時45分
場所 ▶ 役場 大会議室
講師 ▶ 近藤 葉子氏 (当事者キャラバンメイト) ほか
対象者 ▶ どなたでも
講座内容 ▶ 認知症の理解、認知症の人への対応、
認知症サポーターについて
申し込み ▶ 7月7日 (水) までに高齢者支援課

■認知症サポーターとは？

認知症サポーターとは認知症についての正しい知識と理解を身に付けた人のことです。自分にできる範囲で、友人や家族に伝える、認知症になった人やその家族の気持ちを理解し、支えになるような手助けをすることが役割です。

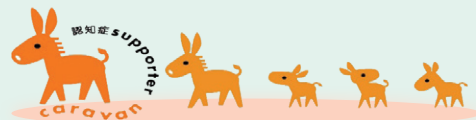


認知症サポーターから一歩進んで具体的な活動がしたい人に

認知症サポーターステップアップ講座

認知症であるために生活の様々な場面で暮らしにくさを抱えている人がいます。外出に不安を感じ躊躇してしまう、趣味を一緒に楽しむ友人を見つけることが出来ないなどの時に、ちょっとした手助けがあれば認知症の人やその家族はもっと安心して暮らしていくことができます。そんな人たちを支えるサポーターを養成する講座です。チームオレンジの一員となり、具体的な支援をしませんか？

- 日時** ▶ 7月14日 (水) 午後3時～4時
場所 ▶ 役場 大会議室
講師 ▶ 山下 律子氏 (NPO法人地域の応援団えがお) ほか
対象者 ▶ 認知症サポーター養成講座を受講したことがある人
講座内容 ▶ 認知症の理解 (認知症の人の心理状態・生活の困難さ)
認知症の人とのコミュニケーション (サポートするときの場面に沿った演習)
チームオレンジについて
申し込み ▶ 7月7日 (水) までに高齢者支援課



■チームオレンジとは？

地域で認知症の人やその家族を支える支援チームを作り、認知症高齢者やその家族のニーズに合った具体的な支援 (地域のサロンなどに誘って一緒に行く、話し相手になるなど) を行います。

※認知症サポーター養成講座と併せて受講していただくことも可能です。

